



創業者の初盆に誓う

今年2月に亡くなった弊社創業者で、夫でもあった小松健太郎の初盆供養を8月13日に親族で行いました。創業者の遺志を引き継ぎながら、会社のかじ取りを担っていく決意を、改めて誓いました。

創業者が、気にかけていたのは、会社の発展とお客さまに喜んでいただける製品やサービスの提供です。そのためには技術開発と社員教育、社会貢献の三つを徹底していきたいと思っています。

技術開発では、「T&Bカフェ」の事業化に力を入れます。このカフェは、社員に将来の事業につながるアイデアを自由に出してもらおう、という取り組みで、これまでにロボットの提案・販売を事

業化に結び付けました。T&Bカフェは、まだ六つのグループが残っており、それらを事業化していくつもりです。

社員教育は、静岡県管理者養成学校から講師を招き、人間力や団結力を高める社員研修を行ってきましたが、さらに資格取得のための研修に取り組んでいきます。社会貢献では、2019年から始めた保育園の運営を、さらに充実させていきます。

創業者の月命日（4日）には、社員自らが社旗や日章旗を半旗にして掲げてくれます。初心に帰ることを忘れず、全社一丸になり、創業者の遺志を一步ずつ形にしていこうという覚悟です。（メンテックワールド社長）